

12月2日(金)1年生医療講演会②

医療専攻第11期候補生(1年生)向けの、初めての講演会が12月2日(金)14:00~16:00 本校社会科教室にて開催されました。講師は、新潟青陵大学大学院看護学研究科教授の池田かよ子先生。池田先生には医療専攻が設置された当初からおいでいただいています。2時間の長丁場でしたが、途中でグループワークもあり生徒たちは最後まで真剣に講演に参加しました。

これより医療講演会を開催します。



講師先生紹介



このメンバーでの
初めての講演会
ちょっと緊張してます





みんな顔を上げて
よく聞いています



おっと...これはメモ、メモ



2-② 看護の資格と活動する場

・保健師免許

地域で暮らしている人々の健康の向上をはかる支援をする。個人だけでなく、その家族、企業や地区住民などの集団全体の健康向上のため、地区診断、集団検診、健康相談、健康教育、家庭訪問などを行う。

・活動する場

市町村、保健所などの行政機関、企業の健康管理部門など

2-③ 看護の資格と活動する場

・助産師免許

分娩介助だけでなく、母子の健康を幅広く支援する。妊娠から分娩までの経過に責任をもち必要な保健指導をおこなう。また、思春期相談、家族計画指導、更年期相談など、女性の健康問題を専門とする。

・活動する場

病院、診療所、保健所、助産所の開業



グループワーク

■ 倫理について



事例

化学療法の副作用で免疫力が低下し、隔離（特別病棟）になっている患者（女性）がいます。この患者には生後5ヶ月の赤ちゃんがいますが、免疫力が低下しているため、医療者以外が部屋に入ることは禁止されており、この患者は自分の赤ちゃんに会うことができません。

隔離期間が長くなるにともない、この患者の気持ちが落ち込んでしまう。闘病意欲を奮い立たせるためにも、「一度でいいから、赤ちゃんをこの手に抱きたい。私の赤ちゃんに会わせて欲しい」と看護師であるあなたに懇願しています。









質疑応答





お礼の言葉

